

円滑な事業再生等に向けたモニタリングの高度化に関する研究会

中小企業支援に向けたデータ連携の取組と課題

～ 岐阜県デジタルインボイス事業における金融機関連携 ～



SOFTOPIA JAPAN

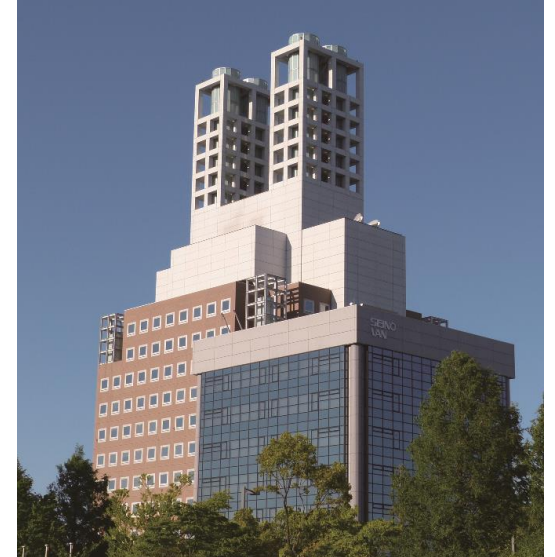
公益財団法人ソフトピアジャパン
理事長 松島桂樹

2025年1月

<http://www.softopia.or.jp/>

公益財団法人ソフトピアジャパン

県内産業のデジタルトランスフォーメーション（DX）に向けて、ソフトピアジャパンを中核的なIT拠点と位置づけ、デジタル化による業務革新、生産性の向上等の高度化、新事業の創出、IT人材の育成等支援によって地域産業の持続的発展を促進します。



岐阜県内のIT・IoTを活用したDXの推進を支援しています。

ソフトピアジャパンプロジェクト【経緯】

1988年 岐阜県ソフトピアジャパン構想
調査報告書

(岐阜県大垣ソフトパーク建設基本構想)

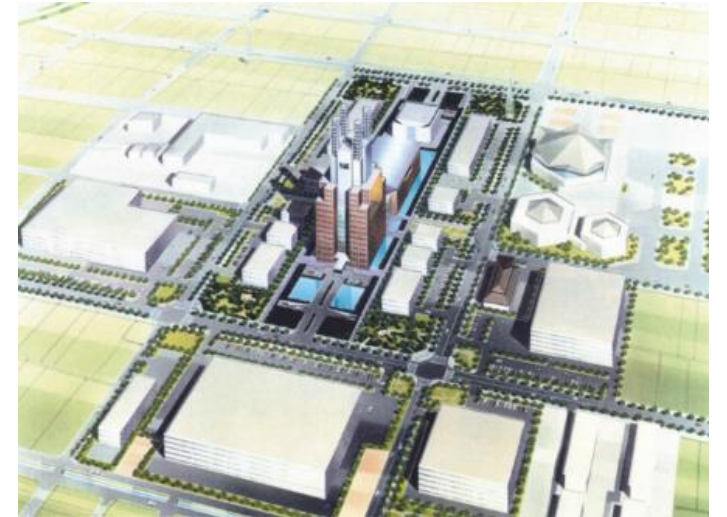
1990年 「ソフトピアジャパン
マスタープラン」策定

■エリアの計画

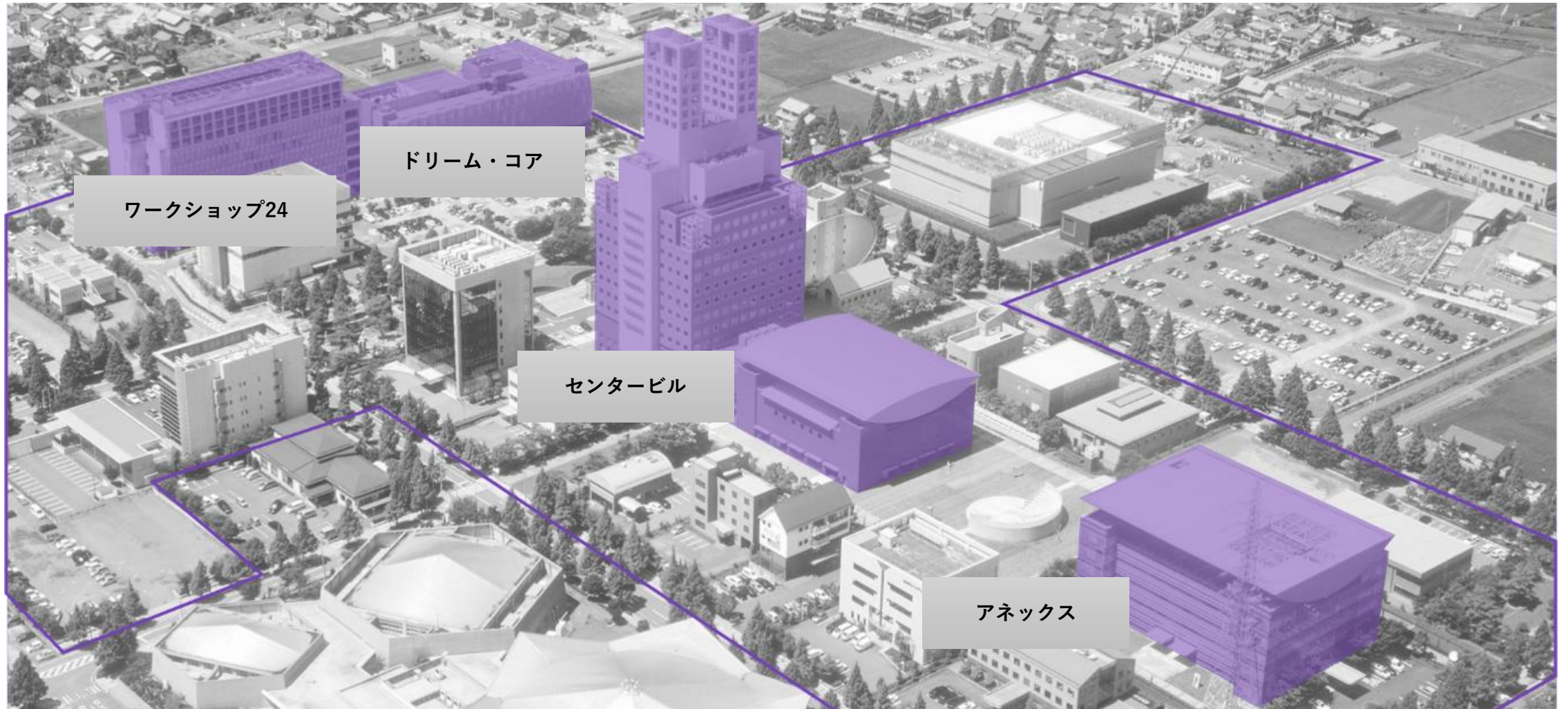
・街づくり・環境・センタービル 他

1994年 財団法人ソフトピアジャパン設立

1996年 センタービル完成



ソフトピアジャパン エリア



総面積 12.7万m² (3万6千坪、おおよそ東京ドーム3つつ分)

ソフトピアジャパンエリアの状況

【2024.7 現在の指標】

158 集積企業・団体数

2,179人 就業者数

206,570人 訪問者数/年
(平均580人/日)

約590億円 エリア売上高（令和5年度）/年

※（公財）ソフトピアジャパン、指定管理者によるアンケート調査、他

公益財団法人ソフトピアジャパンの役割の変化

支援機関との連携深化 = 支援機関のDX案件支援



☑ 専門家中心→職員主体

☑ テーマ別の支援

☑ 中長期的、体質改善

☑ 伴走型DX支援

令和6年度 公益財団法人ソフトピアジャパン 事業概要

(1) 産業の高度化

スマート生産性向上推進事業

- ・ 職員による現場訪問/相談、専門家の派遣事業
- ・ 指導者のフォローアップ事業

DX推進コンソーシアム事業

- ・ セミナー等開催、先進事例調査
- ・ WS、研究会・交流事業等による連携促進
- ・ WGによる実証・共同開発事業への助成
- ・ デジタルインボイスの普及促進

スマート経営実践支援事業

- ・ 中小小規模事業者等がDX推進に向けた経営改善、現場改善のためのデジタル機器等導入補助

ソフトピアジャパン企業支援事業

- ・ 人材確保支援 (IT業界研究)
- ・ 展示会出展等

デジタル化推進事業

- ・ 財団内の業務フローを見直し、全体最適化を目指したデジタル化を推進

(2) 人材の育成

産業人材育成事業

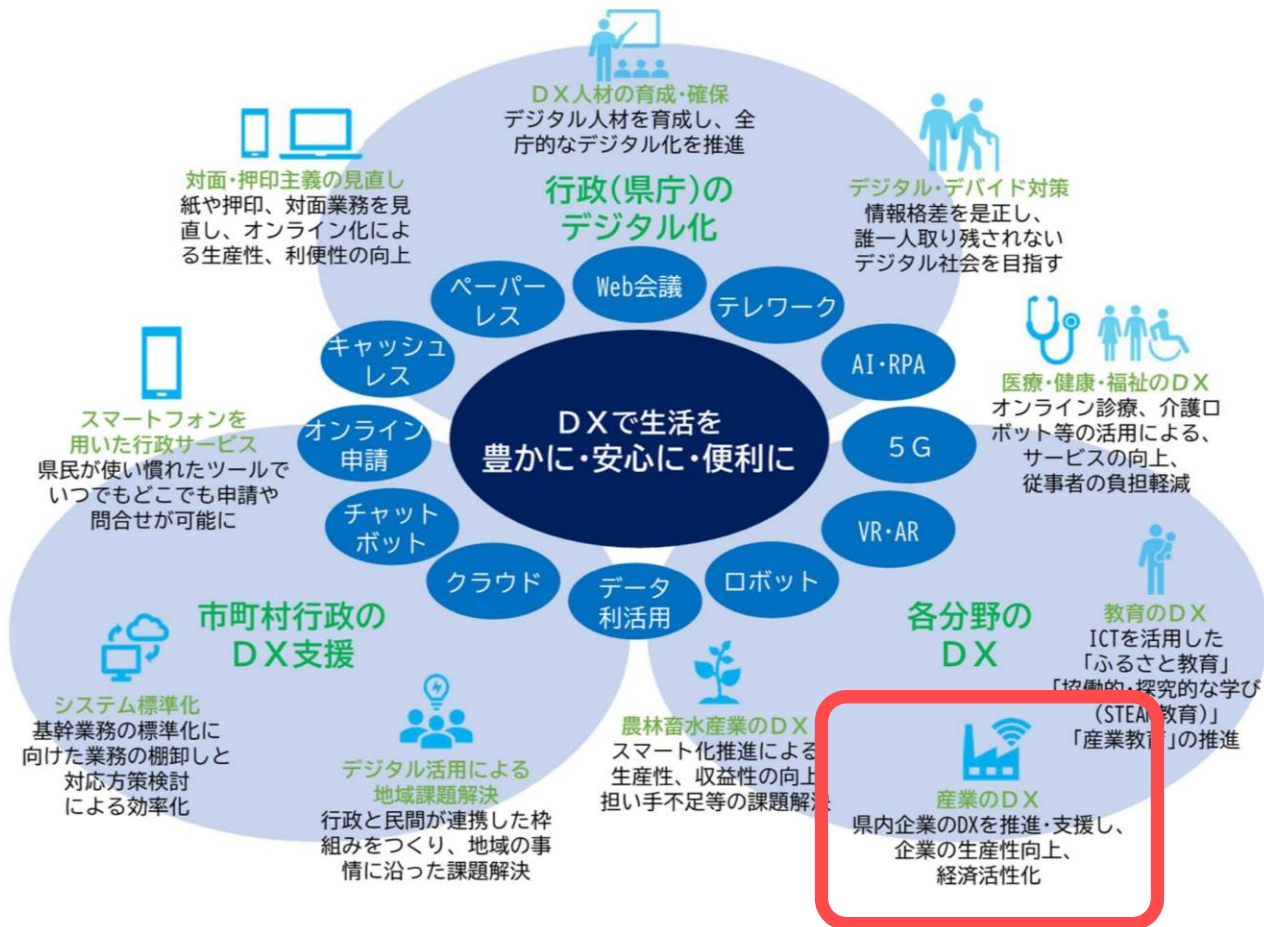
- ・ DX・IT人材育成研修
- ・ オーダーメイド実践研修
- ・ 次世代人材育成
- ・ 大学生等のデジタル人材育成

(3) 新事業の創出支援

オープンイノベーション創出拠点事業

- ・ Fab-core運営事業
- ・ イノベーションを促進するセミナー等の開催

岐阜県デジタル・トランスフォーメーション推進計画の概要図



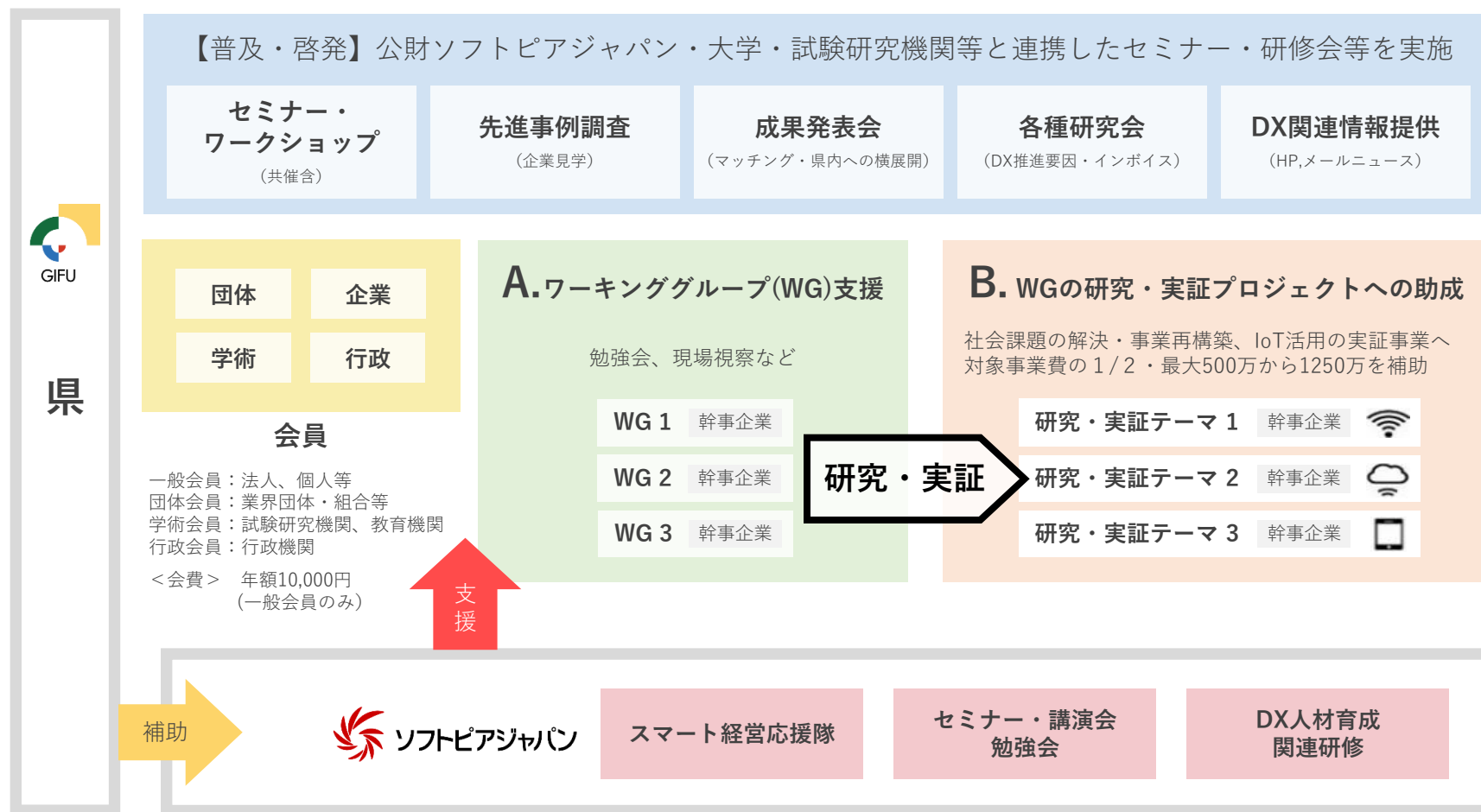
✓ 企業の規模や業態に応じて、デジタル技術を活かした製品・サービス等の付加価値向上や業務、製造プロセスの効率化といったビジネス変革を実現

✓ ソフトピアジャパン等との一体的な支援により、県内産業のDXを推進

岐阜県DX推進コンソーシアム

県内企業等のDXの実現を推進する為、情報や人材、資金の不足等によりDXが進んでいない県内企業を対象にDXの実現を支援し、生産性の向上・品質の確保・付加価値の高い商品・サービスの開発等につなげる。

- 設立** 令和5年4月1日
- 理事長** 松島 桂樹
ソフトピアジャパン理事長
- 事務局** 公益財団法人
ソフトピアジャパン
- 会員数** 339 (令和6年12月)
- WG補助金** 13 (令和6年度)
- DX推進・社会課題解決等 8
- IoT活用・生産性向上 5



ソフトピアジャパンによるDX支援の流れ

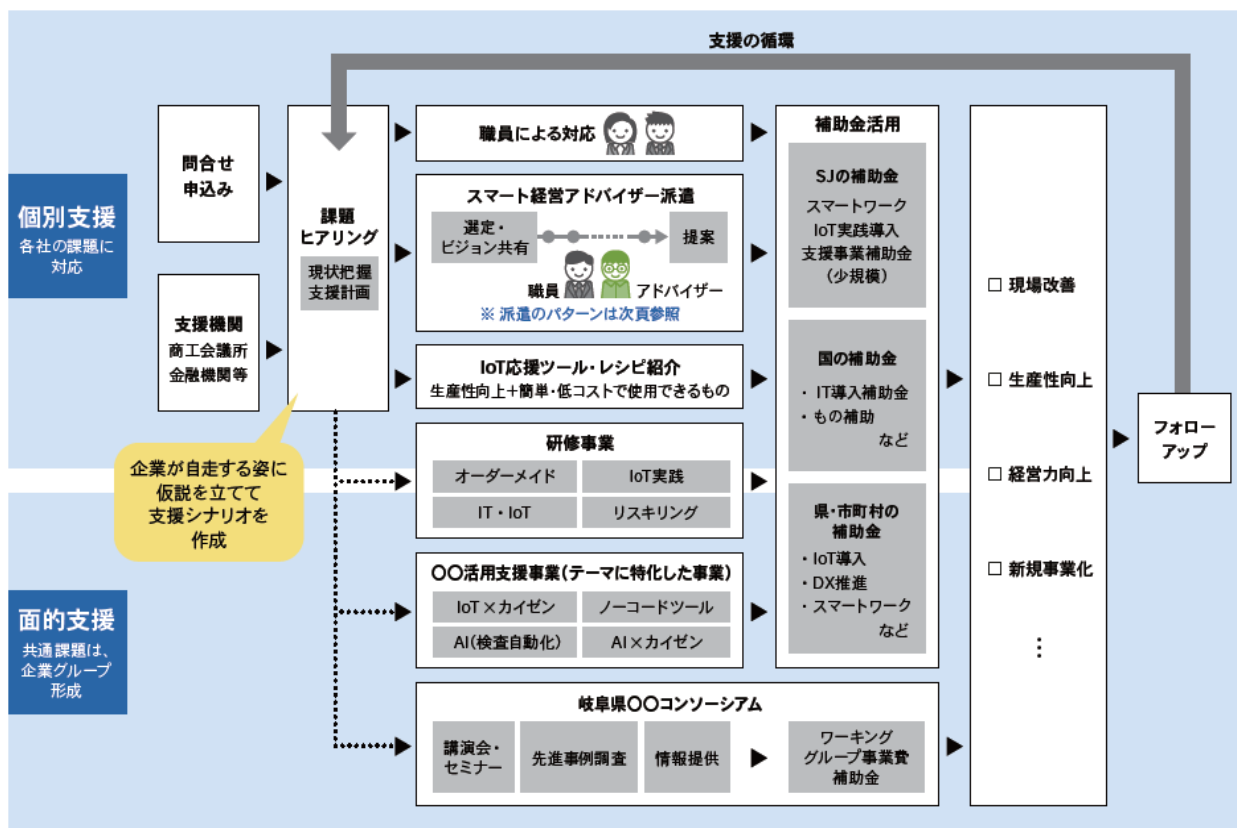
相談受付

ニーズ調査

課題解決に向けた
アドバイス・提案

解決策を実施

3つのアプローチ



1. 個社支援

中小企業への伴走型DX支援

2. 面的支援

グループや業界に対するDX支援

3. プラットフォーム構築・活用支援

産・金・官によるDX支援

専門家と職員による「スマート経営応援隊」

SOFTOPIA JAPAN 公益財団法人ソフトピアジャパン 専門家派遣事業

高度な スマート経営に向けた簡易的な診断から始められます！

スマート経営 応援隊

IT・IoT活用で、経営力を高め、未来につながる『DXの推進』を応援します！

例えば、製造業の データを活用した現場カイゼン
 例えば、お店の 在庫管理などバックオフィス効率化
 例えば、工場への IoTツール導入・設備稼働の見える化
 例えば、事務所の デジタル化・スマート経営の推進

Q. 岐阜県内に事業所を有する皆様、こんなお悩みはありませんか？

- 工場・現場の「〇〇〇」を見える化したい (機械の稼働状況、生産の進捗状況、在庫...など)
- データの分析・活用により業務の効率化を図りたい
- 手書き帳票をデジタル化して、生産や営業の実績をリアルタイムに共有したい
- 人手不足や作業者の高齢化対策として、省人化・自動化に取り組みたい
- 長年の経験と勘に頼っている計画を見直したい
- IoT・AIを導入して、DXを推進したいが...何から手をつければ？誰に相談すれば？費用対効果は？

スマート経営 応援隊 専門家と財団職員が、解決まで伴走します！

お手伝いできること・課題の例

- スマート経営に向けた簡易的な診断
- データの分析・活用、社内共有
- IoT・AI活用による生産性向上・経営力強化
- ノーコードツールなどを活用したペーパーレス・業務効率化
- 社内人材のリスキングを通じたDXの推進
- 販売・在庫・顧客管理のデジタル化によるスマート経営の推進

無償: IoTツール導入事例の紹介、派遣に向けた打ち合わせなど

有償: 費用1.1万円(税込)※/1人1回 ※相談企業のご負担

「スマート経営アドバイザー」派遣の流れ

- お問い合わせ
まずは、電話・メールでご連絡ください
- ソフトピアジャパン職員によるヒアリングなど
相談内容のヒアリング、IoTツール・導入事例の紹介等
- 派遣に向けた事前打ち合わせ
派遣予定のアドバイザーを交えて行います
- 「スマート経営アドバイザー」を派遣
調査の上、課題に応じたスマート経営を一掃に考えます
- 「スマート経営」に向けたご提案
助言・アドバイス、提案等を行います
- 「スマート経営実践補助金」を活用
機器・クラウド等の導入費用の一部を補助します

無償

有償

費用 1.1万円(税込)※ (1回アドバイザー1人あたり) ※経費用のうち、相談企業の負担分

補助率 補助対象経費の2/3以内
 上限額 上限50万円/下限5万円

詳細: <https://www.softopia.or.jp/smart-keiei/hojo-info/>

利用者の声 専門家派遣事業ほか、ソフトピアジャパン (SJ) DX推進事業について

CASE 01 東和組立株式会社 取締役社長 林 佳寿彦 様
 気づきと刺激を受けながら活動し、中部IT経営力大賞2020優秀賞受賞！
 セミナーや岐阜県IoTコンソーシアムにトップ自ら積極的に参加し、新しい視座・視点を得て改善に着手。社内では、「身の丈IoT技術」を実践、障がい者・女性化・外国籍など「ダイバーシティ経営」に取り組んでいます。

CASE 02 有限会社花村製作所 代表取締役 花村 裕次 様
 IoTデータによるカイゼンで、設備稼働率が向上！
 地元3社のグループでIoT導入とカイゼン活動に取り組みました。目標を立て、データで効果と変化を実感できるので、社員の意識が高まりました。
 ※ SJ IoT×カイゼンによる生産性向上支援事業に参加。

CASE 03 株式会社 藤岡 取締役 藤岡 謙 様
 大型塗装ラインを見える化！改善意識と稼働時間がアップ
 ゼロから作り上げたIoTシステムにより停止場所・復旧時間等が瞬時に共有でき、生産性が向上。さらに、稼働時間や停止理由等を蓄積、改善に役立てています。
 ※ 岐阜県IoT導入促進補助金を活用され実現。

CASE 04 株式会社ツカダ 代表取締役 塚田 浩生 様
 研修で習得したスキルで、工場の全設備をIoT化！
 IoT機器の制作から、見える化まで丁寧に教えていただきました。その後も支援をいただく中で、全体の見える化・データ蓄積が進み、効果を実感しています。
 ※ SJ IoT実践研修 受講後 専門家の派遣事業を活用。

お問い合わせ

公益財団法人ソフトピアジャパン DX推進課 デジタル経営推進室
 〒503-8569 岐阜県大垣市加賀野4丁目1番地7

TEL: 0584-77-1166
 E-mail: smart@softopia.or.jp
 Web: <https://www.softopia.or.jp/smart-keiei/>

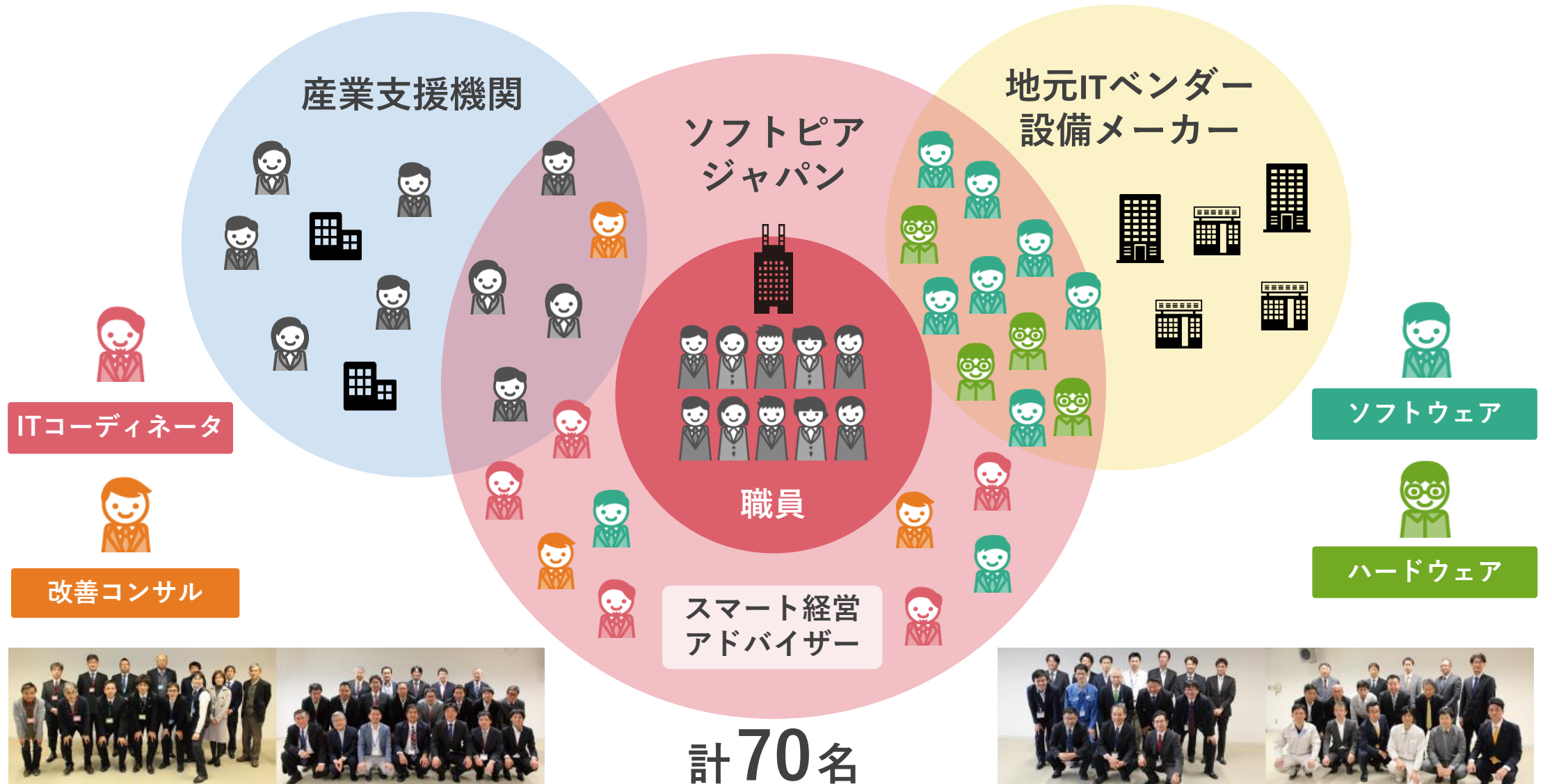
オンラインでも相談・助言等実施しています！

スマート経営応援隊 検索

診断等から始め、
 経営に効果が認められるまで、
 自走してもらえるようになるまで、

伴走型で、DX支援を
 行っています。

伴走型DX支援の体制



伴走型DX支援の特徴

1

SJ職員が積極的に関与

SJ職員が主体的に取り組み、専門家や他の支援機関と連携をしながら、全ての段階において積極的に関与。



2

SJ職員が専門性を発揮

SJ職員は、IT・IoTなどのデジタル技術、コーディネートなどそれぞれの専門性を発揮し、課題解決に貢献。



3

あらゆる段階に対応可能

専門家(令和4年度時点 約70名登録)は、ソフトウェア、IoTシステム、設備、センサーなど技術系から、改善コンサル、ITコーディネータまで幅広く、データ収集、見える化、活用・分析、改善・変革といったあらゆる段階に対応可能。

4

現役のノウハウを活用

専門家の中には一線で活躍するIT企業等の現役の経営者・従業員も含まれ、効果的な提案と導入につながるケースが多い。



5

複数年に渡る支援

補助金の申請や、導入後のシステム活用・現場改善・経営支援にも関与するため、複数年度にまたがるケースが多い。



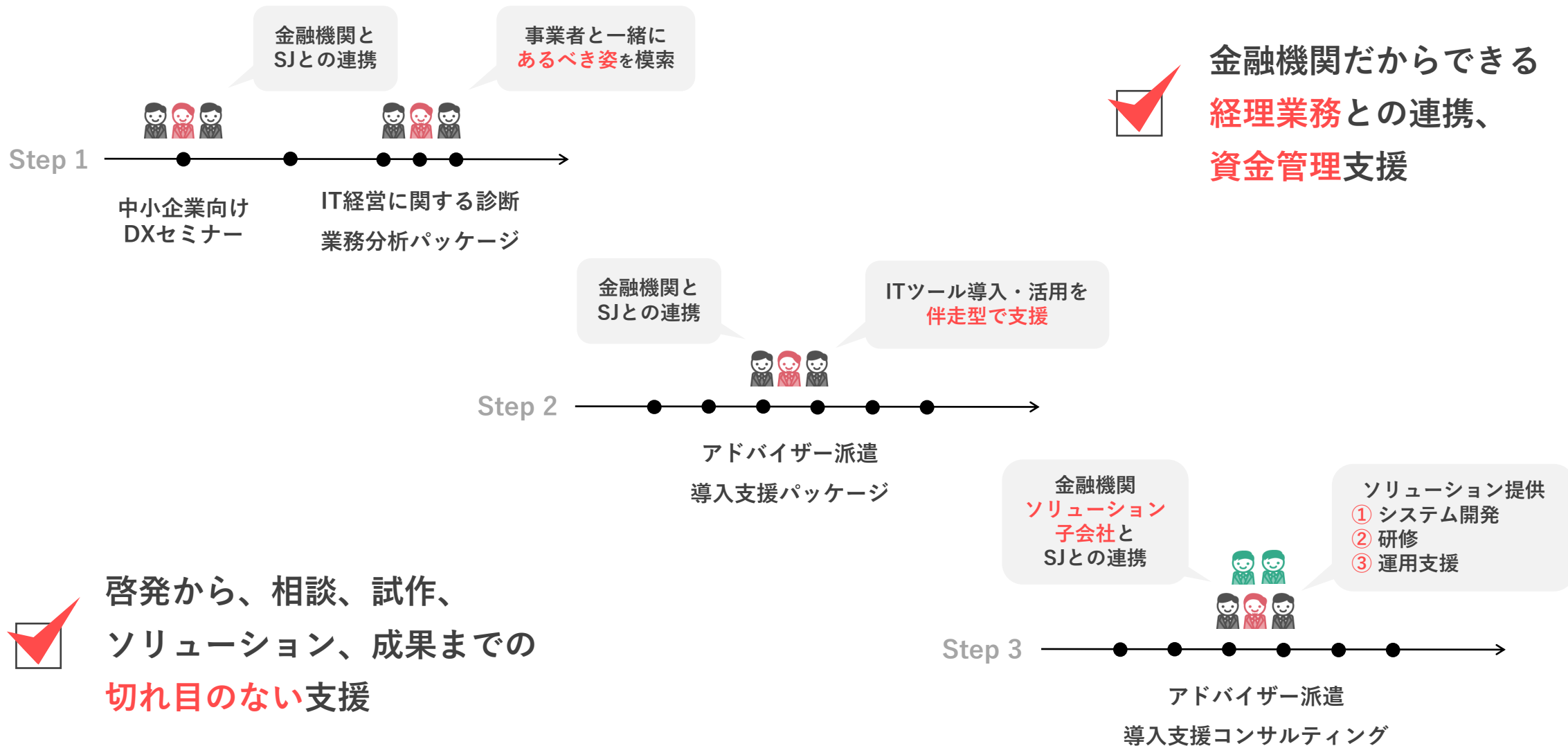
6

DXの地産地消を推進

SJエリアをはじめ、岐阜県内のIT企業とともに課題解決に取り組むケースも多くあり、DXの地産地消を推進。



DX推進—金融機関とソフトピアジャパン（SJ）による連携イメージ



岐阜県デジタルインボイス活用モデル推進事業

● 目的：

- ・ 県内取引のデジタル化促進による県内経済の効率化と活性化
- ・ デジタル化未着手の小規模事業者でも参加できる簡便な基盤を地元金融機関と連携して提供

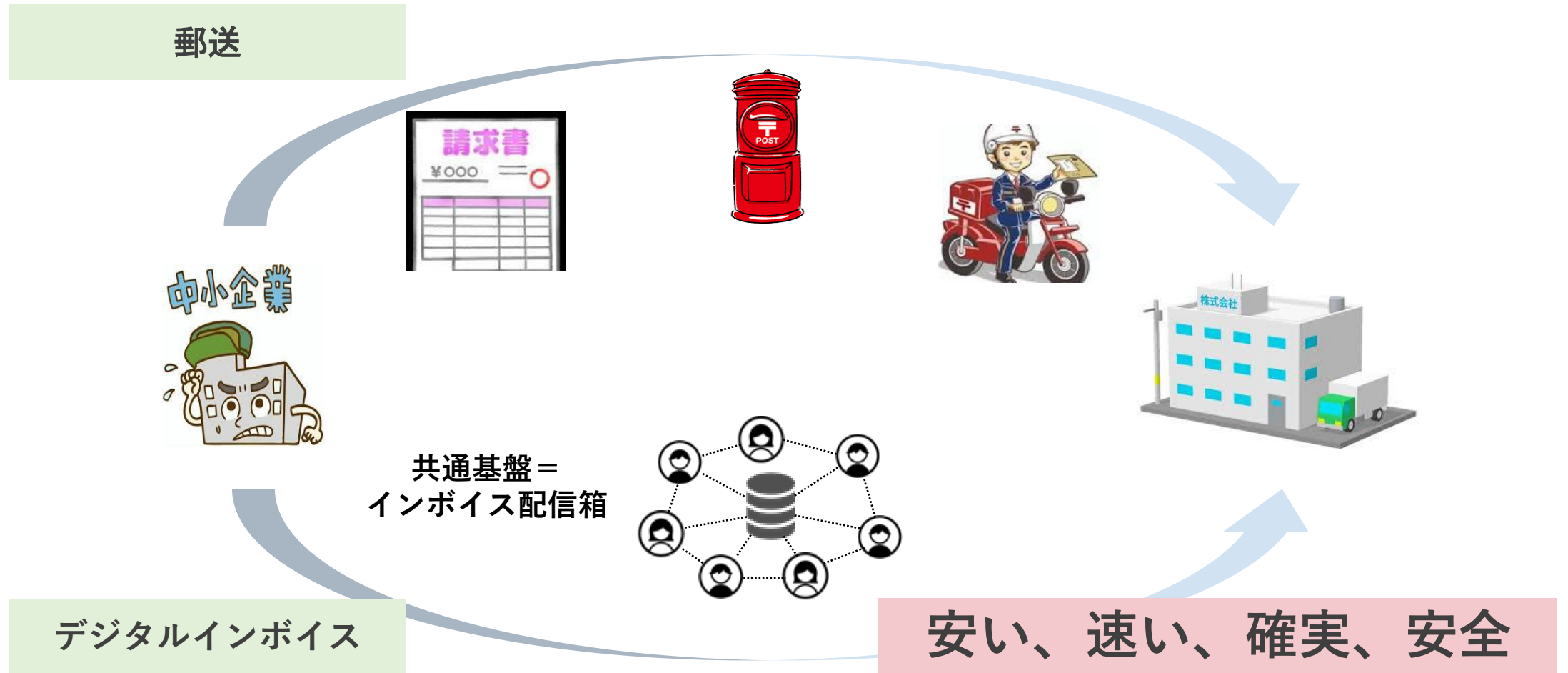
● 実施内容：

- 「インボイスのことなら地元の金融機関にお任せ」
- 県内地銀2行による中小企業への窓口サービス強化
- 岐阜県の電子調達システムとの接続
- 標準化に準拠した岐阜県版データ連携基盤
 - ・ Peppolアクセスポイント、電子帳簿保存対応のデータ管理を実装
 - ・ ZEDIを活用した振込（+商流）情報の伝送
- 令和5年度、実証事業化



官金連携

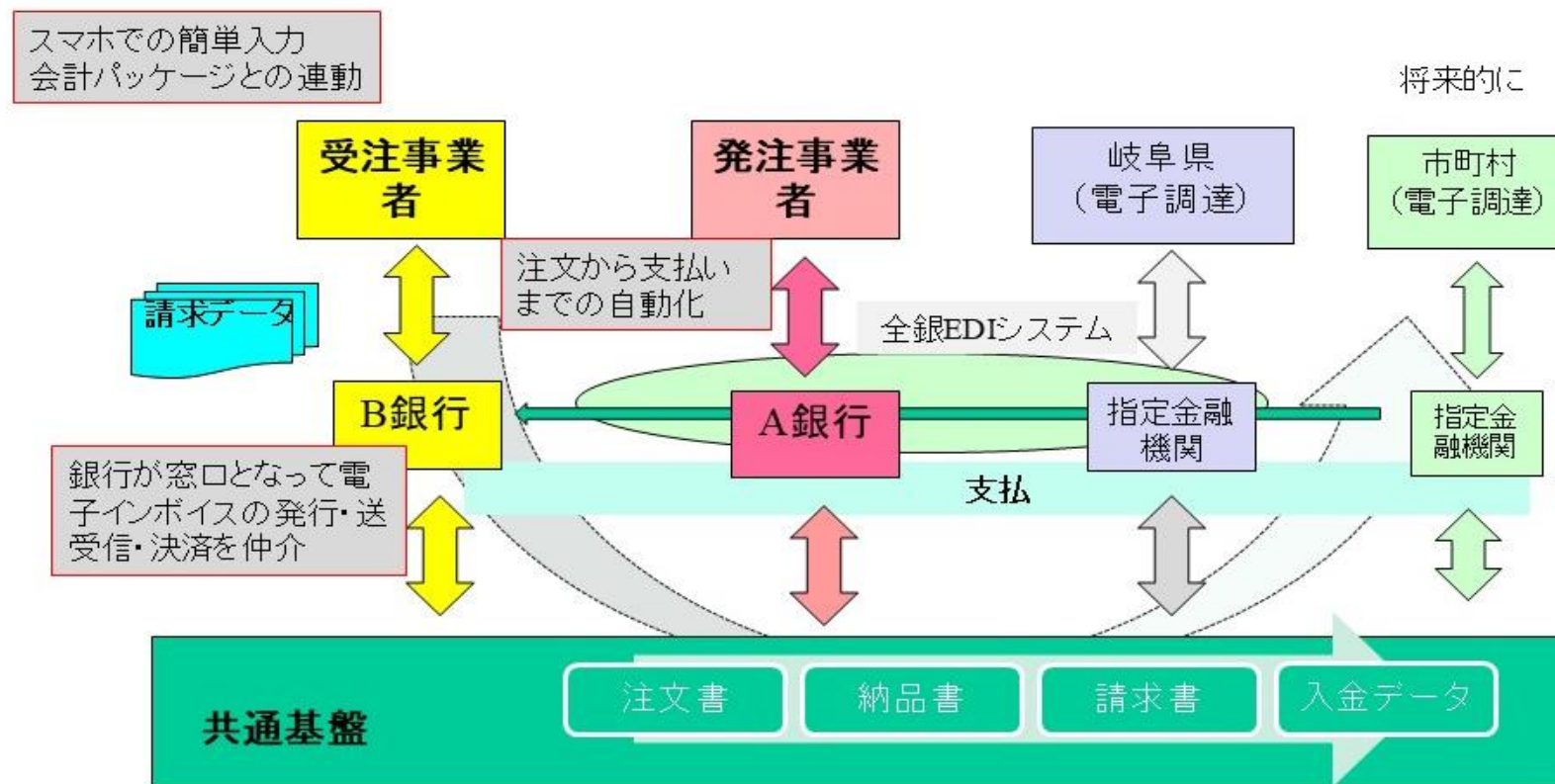
デジタルインボイスの活用とは



比較

	郵送	デジタルインボイス
安い	郵便代金110円x件数	ネットインフラ費用
速い	配達時間	ほぼリアルタイム
確実	転記ミス、宛先間違い	手作業なし
安全	盗難	不正アクセス防止

デジタルインボイス活用モデル推進事業（岐阜モデル）

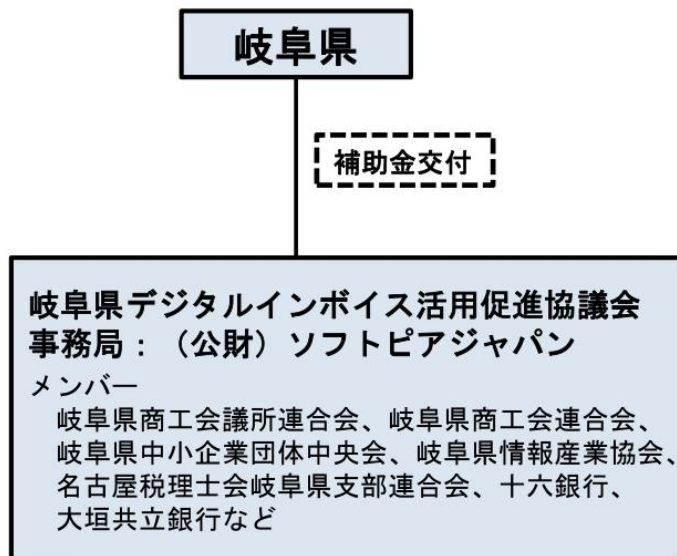


- 「適格請求書」の発行・送信・受信・保管を共通基盤が代行
- 共通基盤にて銀行法人口座と事業者登録番号をひも付け
- デジタルインボイス標準Peppol、全銀EDI標準ZEDIを採用

デジタルインボイス活用促進協議会について

■ 課題解決のためのデジタルインボイス等活用促進施策の実施

令和5年度、デジタルインボイスへの理解促進と活用方法の研究を行うため、DX推進コンソーシアム内に設置したデジタルインボイス研究会を、今年度より「デジタルインボイス活用促進協議会」に改め、デジタルインボイスの普及促進（キャンペーン）等を実施（7/23 第1回、10/29 第2回、11/5 デジタルインボイス利用サービス「PeppoLink」利用説明会）



旧 岐阜県デジタルインボイス研究会

（デジタルインボイスの調査・研究等を行う研究会、4回開催）

【令和5年度活動内容】

- 4/25 第1回研究会開催
 - ・研究会趣旨説明
 - ・モデル事業概要説明
- 6/20 第2回研究会開催
 - ・各団体の取組紹介
- 9/12 セミナー開催（野村総研）
 - ・デジタルインボイス先進導入国の状況
- 10/31 第3回研究会開催
 - ・進捗報告と周知に向けた意見交換
- 11～12月 データ連携基盤の実証を行い、業務時間を6割程度削減できることを確認
- 2/20 第4回研究会開催

活動内容

- ① デジタルインボイスの普及促進（キャンペーン）の実施
- ② 県・市町村がデジタルインボイスを受領することができる環境の整備
- ③ デジタルインボイスの活用による業務改善効果測定及び普及啓発・広報の実施

岐阜県デジタルインボイス活用促進協議会の活動（メンバー）

● 座長

岐阜県DX推進コンソーシアム理事長 松島桂樹

● 委員

岐阜県商工会議所連合会推薦

岐阜商工会議所 中小企業相談所長 鬼頭 貴士

岐阜県商工会連合会推薦

岐阜県商工会連合会 広域推進課 課長 横山 建人

岐阜県中小企業団体中央会推薦

岐阜県中小企業団体中央会 専務理事 川本 敏

岐阜県情報産業協会推薦

株式会社インフォファーム DX事業部
システムソリューション営業部 増田 信政

名古屋税理士会岐阜県支部連合会推薦

税理士法人長尾会計 代表社員 長尾 博

株式会社十六銀行推薦

株式会社十六銀行 DX部 課長 小林 雅樹

株式会社大垣共立銀行推薦

株式会社大垣共立銀行 IT統轄部 課長 箕浦 信

● アドバイザー

デジタル庁 国民向けサービスグループ 企画官 加藤 博之

経済産業省中部経済産業局 地域経済部情報政策室 室長補佐 松永 亮

岐阜県 商工労働部 産業デジタル推進課長 千田 友清

● オブザーバー

一般社団法人全国銀行資金決済ネットワーク 企画部長 千葉 勇一

デジタルインボイス推進協議会 / 株式会社TKC 企業情報営業本部
ペポルアクセスポイントAPIサービス推進担当 次長 伊藤 栄芝

デジタルインボイス推進協議会 / 弥生株式会社 担当マネージャー 岡部 毅
株式会社野村総合研究所 フェロー 梅屋真一郎

● デジタルインボイス連携基盤（岐阜モデル） 改修事業補助金補助事業者

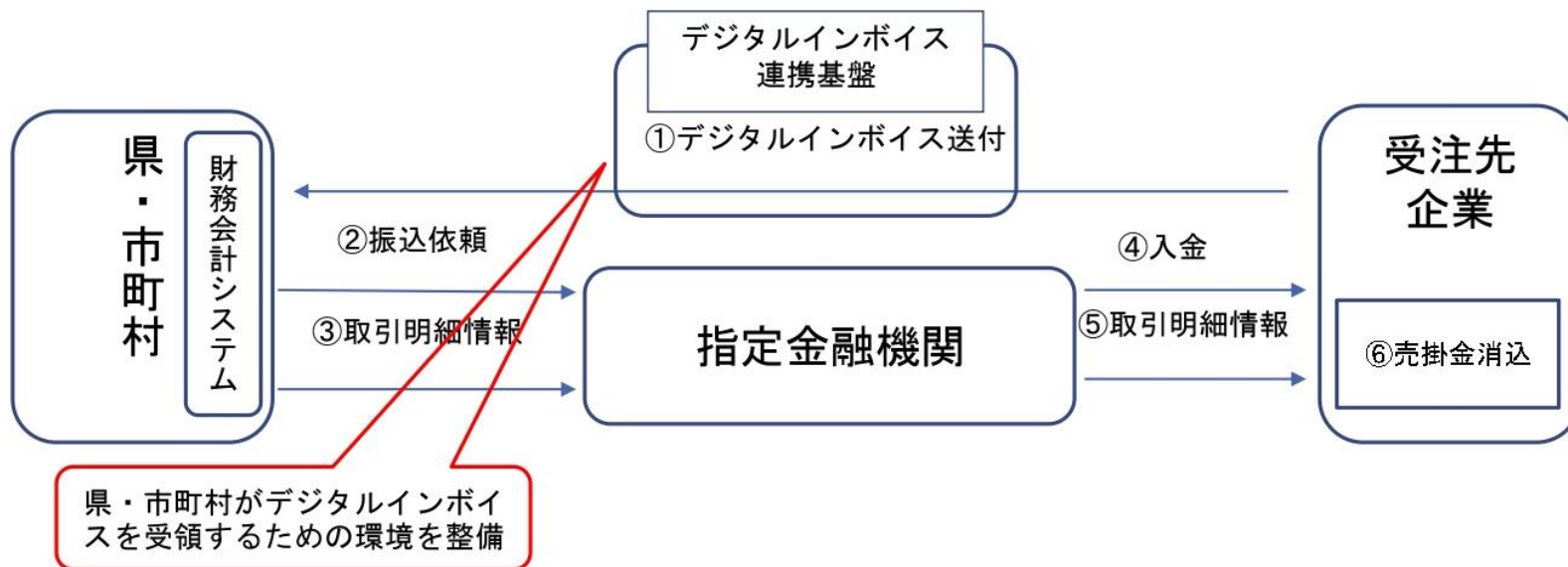
株式会社ミライコミュニケーションネットワーク
内部監査部 マネージャー 上野 麻記子

デジタルインボイス活用促進事業概要

- ・ 県・市町村がデジタルインボイスを受領することができる環境の整備

県内の大口消費者でもある県においても財務会計システムをデジタルインボイスの受領と取引明細情報付加に率先して対応することによりデジタルインボイスの普及を目指す。

来年度は、事業者が送付したデジタルインボイスを県・市町村が受領するための環境（請求データを請求書様式に変換して受領）を整備する。

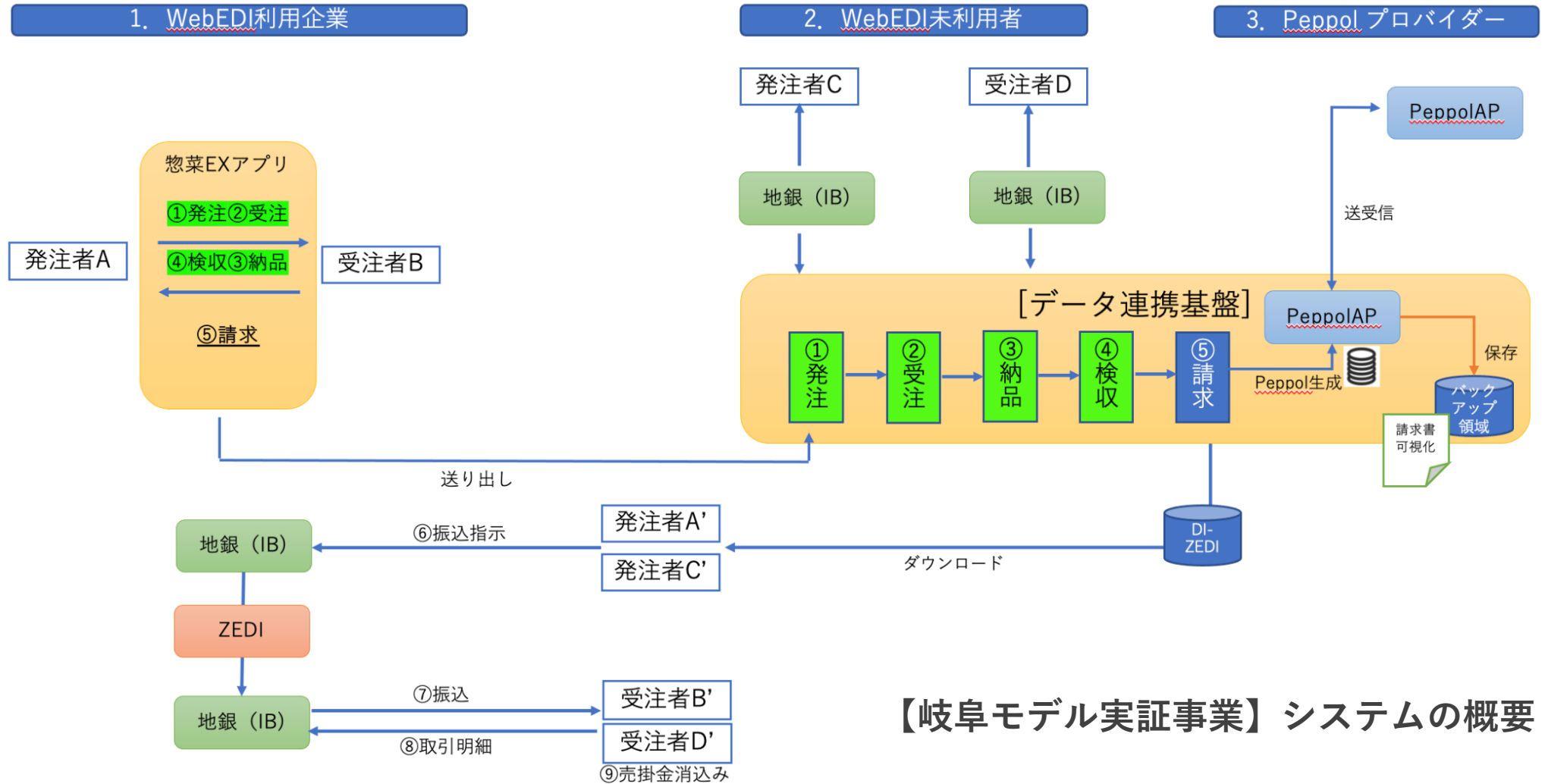


- ・ デジタルインボイスの活用による業務改善効果測定及び普及啓発・広報の実施

本事業により見込まれる、請求書作成、請求書送付、金融機関振込データ作成及び売掛金消込にかかる業務時間の削減とそれに伴う人件費の削減効果を調査・測定する。

この調査結果を用いたセミナー等の開催により、県内事業者へのデジタルインボイス普及を図る。

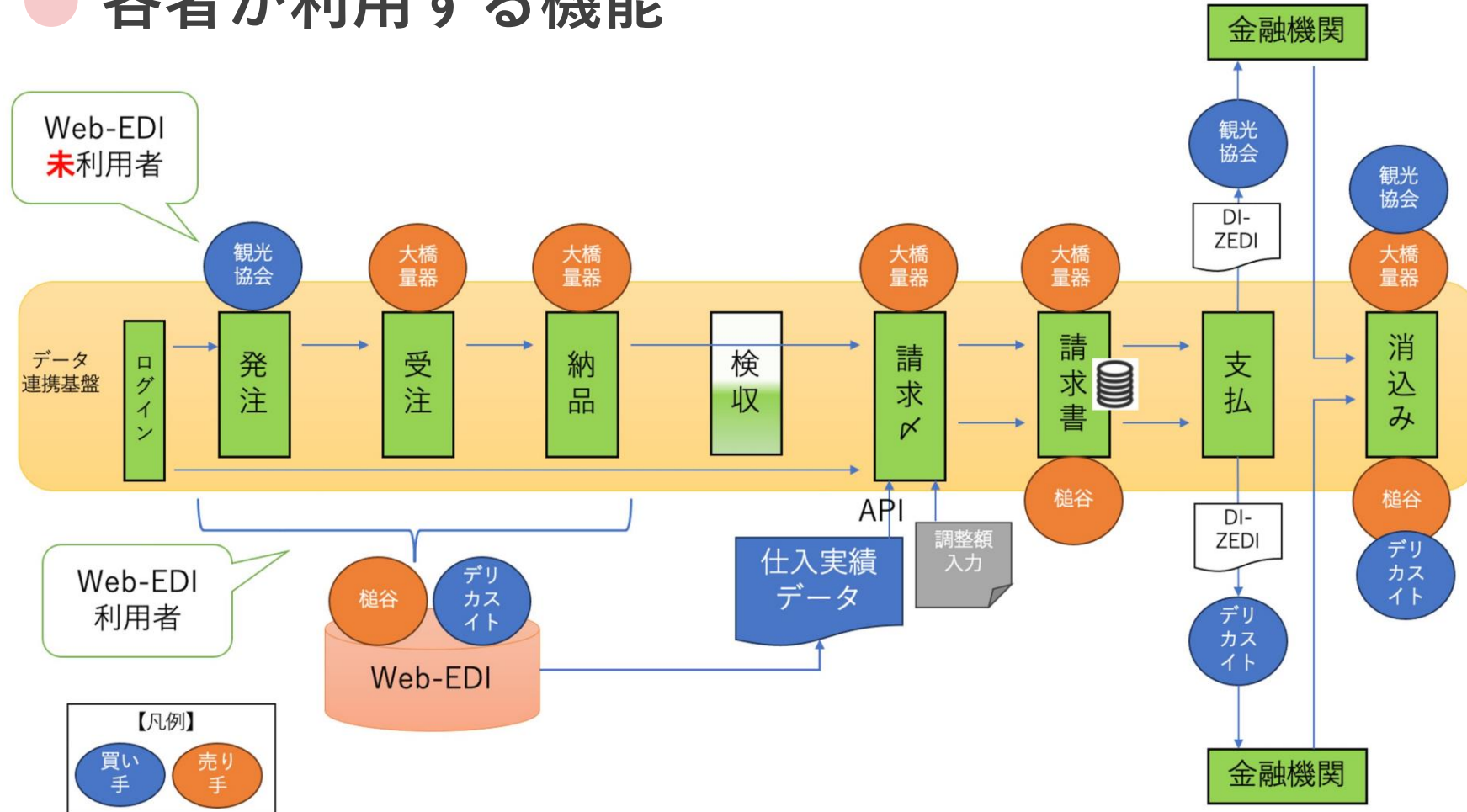
デジタルインボイス連携基盤（岐阜モデル）構築・実証事業補助金



【岐阜モデル実証事業】システムの概要

デジタルインボイス連携基盤（岐阜モデル）構築・実証事業補助金

各者が利用する機能



デジタルインボイス連携基盤（岐阜モデル）構築・実証事業補助金

● 11月16日（木）

有限会社大橋量器（升の製造：売り手）、大垣市観光協会（買い手）間他を、ダミーデータで実証実施。

● 12月 7日（木） 同じ両社間で、実データで実証予定。**約60%** 時短効果。

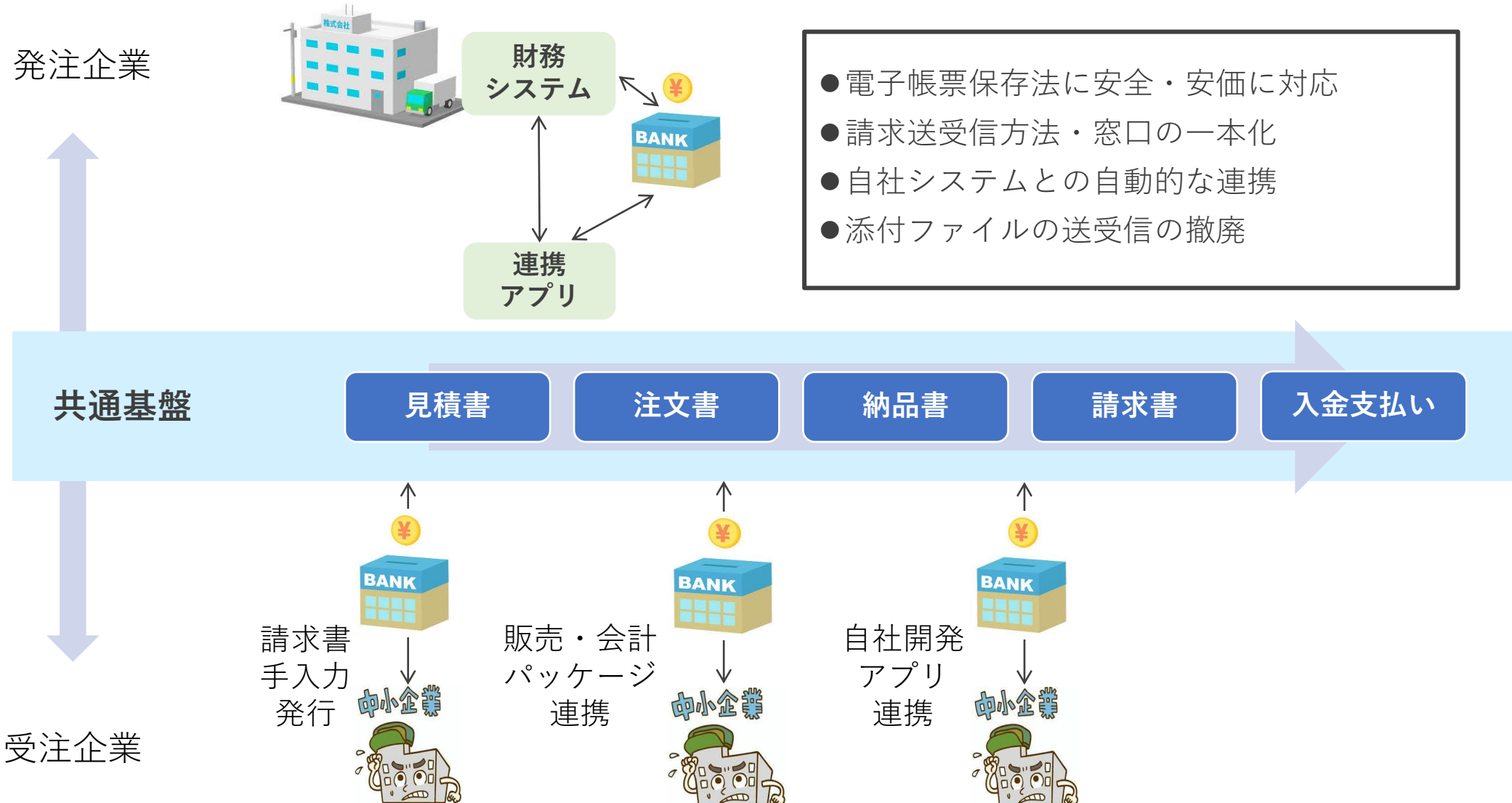
実証結果

- 買い手：72.7%削減（24分30秒 → 6分41秒）
- 売り手：53.4%削減（15分35秒 → 7分16秒）
- 合計：65.2%削減（40分05秒 → 13分57秒）

● 大垣共立銀行、十六銀行という順で取り組んでいる。

デジタルインボイスー企業間業務連携

～ 発注企業ー受注企業双方にメリット ～



デジタルインボイス活用の可能性



デジタルインボイスデータの価値

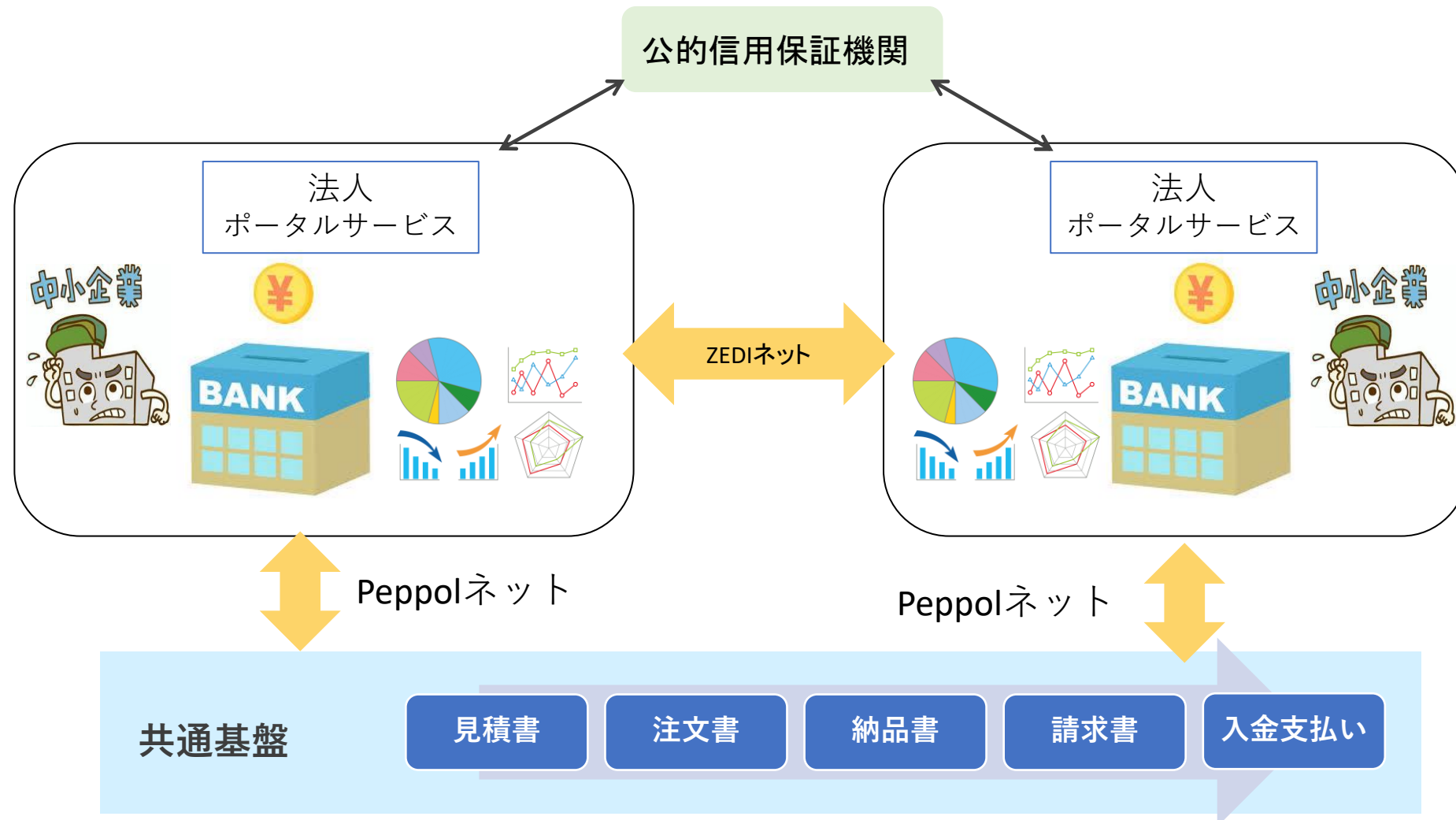
- より確実な商流情報の入手
- 企業間資金移動の基本データ収集
- いつ、いくら、どこからどこへ
- 企業間での債権債務状況の捕捉



中小企業向け法人ポータルサービスの提供

- 総合サービス窓口機能
- 資金管理支援
- 中小企業のCFO（最高財務責任者）代行

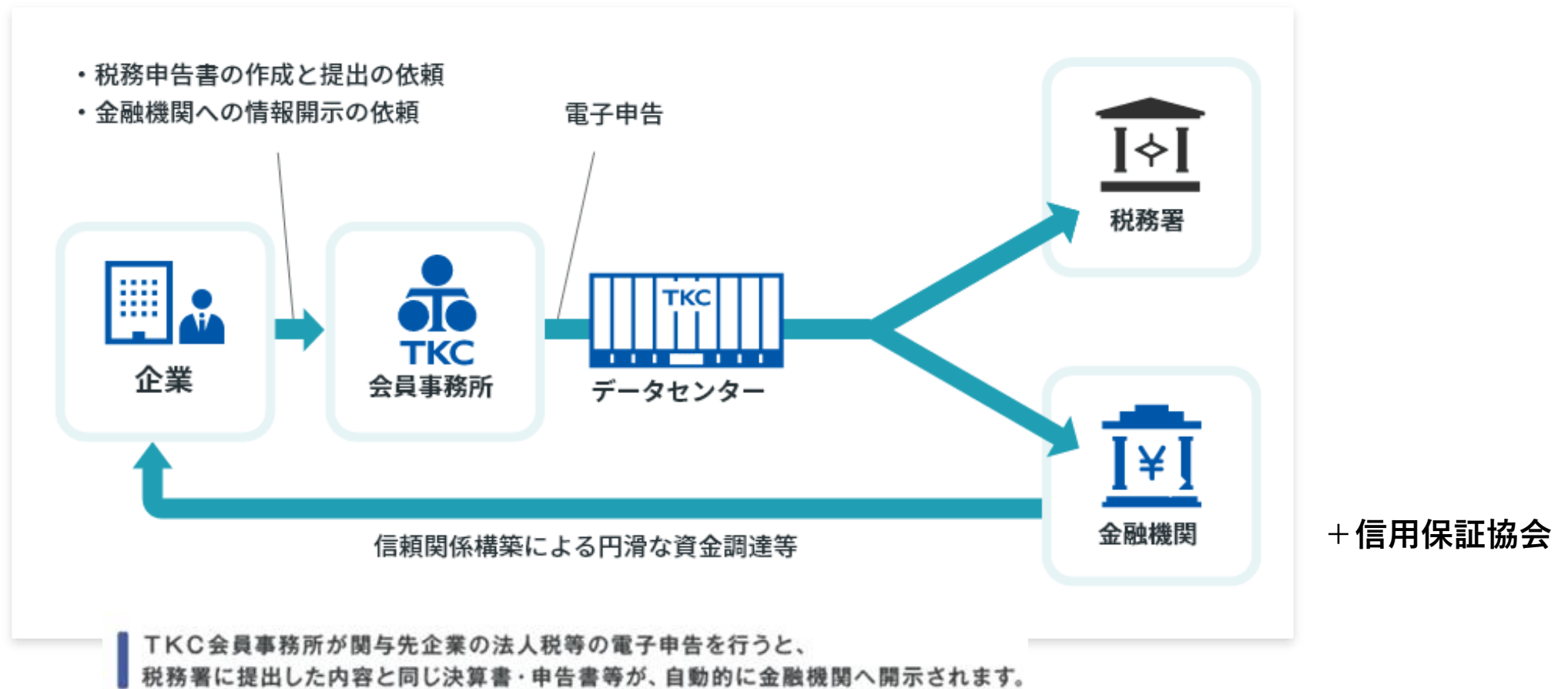
金融機関連携による、モニタリングの高度化



法人ポータルでのイメージ

	機能	概要
銀行機能	 EBサービス	残高・取引明細照会、振込、総給振など
	 書類の授受	決算書、計算書・返済予定表などの各種書類を授受する
	 融資申込	融資をオンラインで申し込む
	 各種届出	住所変更などをオンラインで届け出する
	 各種相談	ITコンサルなど業務改善に向けた相談を受付
	 チャット	銀行－顧客間の連絡を行う
経理等	 インボイス作成・管理	インボイスを作成し、消込を管理する
	 経費精算	EBと連動して経費精算を行う
	 外部サービス連携	外部のサービスとAPI連携する

モニタリング情報サービス事例



出典：「TKC全国会のすべて」パンフレットより

実施に向けての課題

1 デジタルインボイスの
本格的普及

取引の公証登録

2 法人口座管理の
厳格化

事業所番号との
一元化

3 勘定系オンライン認証の
標準化

データ活用の
簡素化

4 法人ポータルサービスの
実施

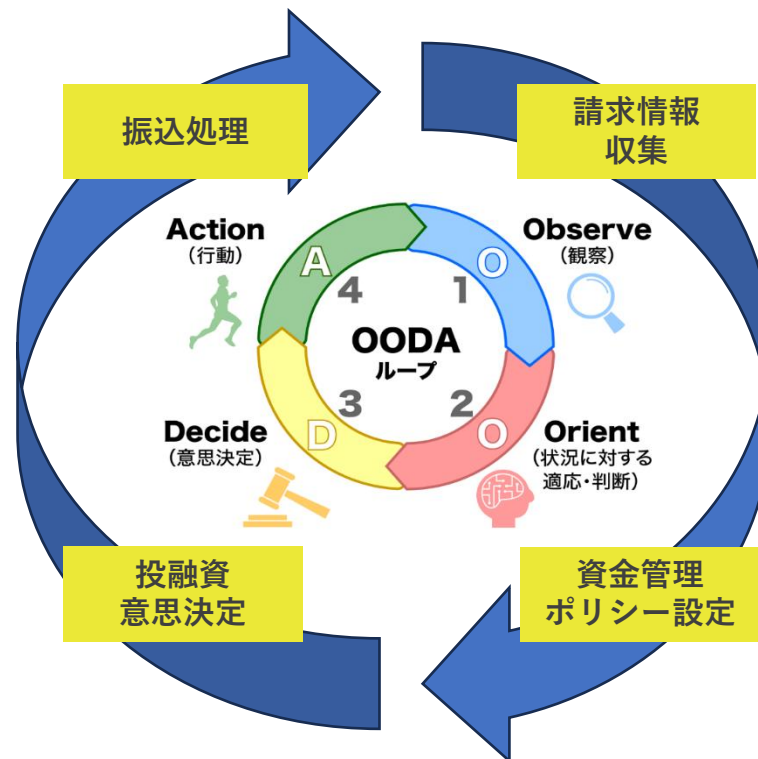
戦略的顧客関係の
構築

5 融資実施の
スピードアップ

プロセス自動化・
標準化

融資業務の自動化とスピードアップ ーOODAループアプローチ

- ✓ 先の読めない状況で成果を出すための意思決定方法
- ✓ 業務の改善・自動化などを検討する際の方法論



ソフトピアジャパンの支援ポリシー

受動から、能動への転換。